

R5 大阪府肝炎医療コーディネーター養成研修 確認テスト解答（10問）

【問題 1】（講義 1）大阪府の肝炎対策について

これまでに一度も肝炎ウイルス検査を受けたことがない 20 歳以上の方は、大阪府や市町村が実施する無料検査（市町村によって一部自己負担あり）を受けることができる。

【回答 1】○

大阪府や市町村が実施する肝炎ウイルス検査は、原則、肝炎ウイルス検査を受けたことがない方が対象。20 歳以上 40 歳未満の方は大阪府、原則 40 歳以上の方は市町村が実施する検査の対象。ただし、政令市・中核市に住んでいる方は、年齢に関わらず、お住まいの市が実施する検査の対象となる。

【問題 2】（講義 1）大阪府の肝炎対策について

肝炎初回精密検査費用助成は、大阪府肝炎専門医療機関“以外”で受けた精密検査費用も助成対象になる。

【回答 2】×

肝炎初回精密検査費用助成は、大阪府や市町村が実施する肝炎ウイルス検査及び職域検査、妊婦健診、術前検査の陽性者が大阪府肝炎専門医療機関で受けた初回の精密検査費用を助成するもの。

【問題 3】（講義 1）大阪府の肝炎対策について

肝炎治療医療費助成制度は、B 型肝炎に対する核酸アナログ製剤治療・インターフェロン治療、C 型肝炎に対するインターフェロン治療・インターフェロンフリー治療であれば、“保険適用外”の治療も助成対象である。

【回答 3】×

肝炎治療医療費助成制度は、B 型肝炎に対する核酸アナログ製剤治療・インターフェロン治療、C 型肝炎に対するインターフェロン治療・インターフェロンフリー治療のうち保険適用のものに限る。

【問題 4】（講義 1）大阪府の肝炎対策について

肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業の医療費助成制度は、アルコール性や脂肪肝に起因する肝炎・重度肝硬変は助成対象外である。

【回答 4】○

肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業の医療費助成制度は、B 型又は C 型肝炎ウイルスに起因する肝がん・重度肝硬変を対象とするため、アルコール性や脂肪肝に起因する肝炎・重度肝硬変は対象外である。

【問題 5】（講義 1）大阪府の肝炎対策について

肝炎定期検査費用助成は、B 型又は C 型肝炎ウイルス陽性であれば、慢性肝炎・肝硬変・肝がんを発症していないキャリアの方も助成対象である。

【回答 5】×

B 型又は C 型肝炎ウイルスに起因する慢性肝炎・肝硬変・肝がん（治療後の経過観察含む）と診断された方が大阪府肝炎専門医療機関で受けた定期検査費用について一年度 2 回まで助成を受けることができる。

【問題 6】（講義 1）大阪府肝炎医療コーディネーターの役割について

大阪府肝炎医療コーディネーターは、肝炎患者等が適切な肝炎医療や支援を受けられるよう、関係者間の橋渡しを行うことを基本的な役割とする。

【回答 6】○

肝炎医療コーディネーターは、自身の配置場所や職種に応じて役割分担し、相互に連携することが重要。

【問題 7】（講義 2）「慢性肝障害に出会ったら～合併症に対する知識とアプローチ～（基礎知識）」

慢性肝障害を放置しても症状がなければ肝硬変にはならない。

【回答 7】×

慢性肝障害（ALT 30 以上）には自覚症状はありません。疲れやすさ、腹水、浮腫、黄疸、手掌紅斑などの症状は線維化が進展した状態、つまり肝硬変が進行した時に出現します。よって、症状のでない慢性肝障害の時から治療をすることが重要です。

【問題 8】（講義 2）「慢性肝障害に出会ったら～合併症に対する知識とアプローチ～（基礎知識）」

肝硬変患者が夕食から朝食まで食べないのは健常人の 3 日間絶食と同じ状態であり Late Evening Snack（LES；就寝前補食療法）が有効である。

【回答 8】○

（講義 3）「肝癌診療の進歩（医師向け）」は希望者のみ視聴のためテスト問題はあります。

【問題 9】（講義 4）「肝炎の食事管理について」

ウイルス性肝炎や自己免疫性肝炎、薬剤性肝炎は食生活が原因ではないため、食生活に気をつける必要はないのは正しいか。

【回答 9】×

食事が原因ではない場合や、食事療法で治療ができない肝炎であっても、偏った食事や不規則な食生活は肝臓に負担となるため気をつける必要がある。特に、糖尿病など生活習慣病の合併がある場合は、食事療法による基礎疾患のコントロールが必要である。

【問題 10】（講義 5）「肝炎予防への取り組み」

7 月 28 日は世界肝炎デー（日本肝炎デー）と定められている。

【回答 10】○

世界肝炎デーは、B 型肝炎・C 型肝炎を中心とした肝炎全般の世界的認識を高め、予防・検査・治療を促進することを目的とした国際記念日である。B 型肝炎ウイルスを発見したバルーク・サミュエル・ブランバーグの誕生日に因んで、毎年 7 月 28 日に開催されている。日本でもこれに呼応し、同日を「日本肝炎デー」と制定、同日を含む 1 週間を「肝臓週間」として、各地域で啓発イベントを実施している。